



部 HP

Rehabilitation Unit

リハビリテーション部

連絡先

外来 TEL : 0853-20-2457
医局 TEL : 0853-88-3047 FAX : 0853-88-3076

部長

馬庭 壯吉 教授

専門分野：
運動器疾患のリハビリテーション
資格：
日本リハビリテーション医学会リハビリテーション科専門医・指導医
日本整形外科学会認定整形外科専門医
日本整形外科学会スポーツ認定医
日本障がい者スポーツ協会公認障がい者スポーツ医

病気やけがで生じた様々な障害（身体機能、日常生活動作など）に対して理学療法、作業療法、言語聴覚療法を行い、日常生活の自立、社会復帰をサポートします。主に入院中の患者さんの診療を行っています。

診療内容

脳血管疾患等リハビリテーション（以下「リハ」という。）料（I）、運動器リハ料（I）、呼吸器リハ料（I）、心大血管疾患リハ料（I）、廃用症候群リハ料（I）、がん患者リハ料の施設基準を取得しています。リハビリテーションを医師8名、理学療法士25名、作業療法士9名、言語聴覚士3名、看護師2名が担当しています。主たる診療領域は入院患者さんのリハビリテーションで、2022年は1日あたりの患者数は理学療法200名、作業療法50名、言語聴覚療法50名にのびます。これに加えて、手術後の患者さんや心臓リハビリテーション、脳卒中後の患者さんを対象とした外来リハビリテーションを実施しています。ほぼ全ての診療科の患者さんを対象とするとともに、年齢も新生児から高齢者まで幅広い年代をカバーしており、入院患者さんの30%以上の診療にあたっています。

特徴

①超早期・周術期のリハビリテーション

患者さんのより早い回復を目指し、超早期のリハビリテーションに取り組んでいます。集中治療室には急性期医療を担う医師や看護師と一緒に早期の対応を進める専門チームが設置されています。また周術期についても安心して手術が迎えられるように術前リハビリを実施し、手術翌日からの療法の開始に取り組んでいます。

②退院に向けたリハビリテーション

病状が落ち着いた患者さんは、個別のプログラムを立案し身体機能・生活機能トレーニングを進めるとともに、退院に向けて必要な準備を進めます。当部門の自宅復帰率は70%を超えており、退院時には在宅医療に関係するスタッフを含めて退院を支援する体制としています。

当部門は、特殊診療施設に位置づけられますが診療部門であるリハビリテーション科と協働して、様々な領域における専門的な治療プログラムを提供しています。（リハビリテーション科参照）



リハビリテーション室の様子



リハビリテーション部スタッフ